

# 東京都立大学工学部建築学科同窓会会則

## (総 則)

第1条 本会は、東京都立大学工学部建築学科同窓会（略称「都立大建築同窓会」。以下「本会」という。）と称し、事務局を東京都立大学工学部建築学教室におく。

第2条 本会は、会員相互の親睦、交流を通じ会員相互の向上を図るとともに、東京都立大学工学部建築学科の発展に寄与することを目的とする。

第3条 本会は、下記の事業を行う。

- (1) 会員名簿、会報等の発行
- (2) 懇親会等会員の親睦、交流の機会の提供
- (3) その他本会の目的を達成するために必要な事業

第4条 会員はその所属、住所等に変更のある時に必ずその都度事務局宛報告しなければならない。

## (組 織)

第5条 本会会員は、正会員、準会員、特別会員、シニア会員とする。

2 正会員は、東京都立大学工学部建築学科（東京都立工業専門学校建設科ならびに東京都立大学工学部建設工学科建築コースを含む）、東京都立大学大学院工学研究科建築学専攻の卒業生および修了生とする。

3 準会員は、東京都立大学工学部建築学科および同大学院工学研究科建築学専攻在學生とする。

4 特別会員は東京都立大学工学部建築学科の教員及びその職を定年退職した者とする。

5 シニア会員は東京都立大学工学部建築学科（東京都立工業専門学校建設科ならびに東京都立大学工学部建設工学科建築コースを含む）を卒業後45年を経過した者、東京都立大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程を修了後43年を経過した者、または同博士課程を修了し70歳以上の者とする。

6 以上の他、本人の申し出にもとづき、役員会の承認をうけたものを正会員とすることができる。

第6条 本会に次の役員を置き、正会員より選任する。

会長1名、副会長3名、監査役2名、幹事10名程度（うち1名を幹事長とする）。

2 会長、副会長、監査役は総会において選任し、幹事（幹事長を含む）は会長、副会長が選任する。

3 会長は本会を代表統括し、副会長は会長職を補佐するとともに、広報活動、事業活動、組織運営等の統括業務を分担する。

4 幹事は、前項業務等に協力し、会長、副会長を補佐する。

5 会長は役員会を招集し、統括する。また、副会長は幹事による会合を招集し、統括する。

6 役員任期は2年とし、再任は妨げない。また、卒業各期代表と重任することができる。

第7条 役員会は会員のうち在校生及び各卒業期（大学院を含む）毎に若干名の各期代表（任期2年）を選任する。また、各期代表は各学年（卒業期）を掌握し、本会事業の実施に協力する。

第8条 役員会は本会の発展に資するため、特別会員より若干名の顧問を委嘱することができる。

## (総 会)

第9条 定例総会は正会員により、年1回開催する。

2 臨時総会は、正会員の要請に応じて、会長が招集する。

3 総会は、次の事項及びその他重要事項を議決する。

- (1) 会則の改正及び変更
- (2) 会長、副会長、監査役の選任
- (3) 事業計画、予定及び決算
- (4) その他重要事項

4 総会の議決は出席者の過半数以上の賛成を必要とする。

(会 計)

第10条 本会の運営費は会費及びその他の収入を以てこれに充てる。

第11条 準会員は入学時に入会金を納入し、正会員は年会費を納入するものとする。また、その規定は別に定めるものとする。

第12条 会計年度は、毎年7月1日より翌年6月30日とする。

(支 部)

第13条 本会の会員は本会の活動に資するため、役員会の承認を得て、各地域及び職域毎に支部を設けることができる。

第14条 支部は設立と同時に次の事項を事務局に届け出るものとする。

1. 支部の名称
2. 事務所所在地
3. 代表者氏名及び会員(支部)名簿
4. その他必要事項

付 則

この会則は平成12年11月1日より適用する。

〔 制定、改正の経過 〕

- 平成2年9月21日改正、施行
- 平成5年10月1日一部改正、施行
- 平成6年7月1日一部改正、施行
- 平成12年10月10日一部改正、施行

---

(別) 入会金・年会費規定(平成12年10月10日総会承認)

1. 入会金は4千円とし、年会費は4千円とする。



# 役員

会長	藤木 隆男 (1969年卒)	諸貫 幹夫 (1974年卒)	山崎 俊裕 (1982年修)
副会長	保倉 俊一 (1970年卒)	小坂橋 良則 (1983年卒)	
監査役	山田 正幸 (1977年卒)		
幹事長	寛 淳夫 (1984年卒)	黒川 直樹 (1970年卒)	上野 淳 (1971年卒)
幹事	永田 巍 (1969年卒)	連 健夫 (1982年修)	角田 誠 (1983年卒)
	須永 修通 (1977年卒)	熊倉 洋介 (1986年卒)	安井 雅裕 (1986年卒)
	本田 二郎 (1985年卒)	志岐 祐一 (1990年卒)	堀 祐治 (1990年卒)
	佐々木 龍郎 (1987年卒)	大河内 学 (1992年卒)	木下 央 (1995年卒)
	三田 紀行 (1990年卒)		
	伊藤 華子 (1997年卒)		
顧問	教室 主任		

## 各期代表

### 〈学部担当〉

工専 I ~ III 期	宮崎 裕三 (S26卒)	1976年/24期	磯 謙一 (S51卒)
1953年/1期	後藤 宏 (S28卒)	1977年/25期	小林 正樹 (S52卒)
1954年/2期	本庄 創 (S29卒)	1978年/26期	脇田 正信 (S53卒)
1955年/3期	笹川 和郎 (S30卒)	1979年/27期	岡林 祥一 (S54卒)
1956年/4期	松岡 宏吉 (S31卒)	1980年/28期	大竹 亮 (S55卒)
1957年/5期	馬場 孝吉 (S32卒)	1981年/29期	宮下 泰昌 (S56卒)
1958年/6期	庄司 四郎 (S33卒)	1982年/30期	大坪 泰 (S57卒)
1959年/7期	加藤 貞夫 (S34卒)	1983年/31期	角田 誠 (S58卒)
1960年/8期	藤上 輝之 (S35卒)	1984年/32期	寛 淳夫 (S59卒)
1961年/9期	八木澤 壯一 (S36卒)	1985年/33期	高橋 暁 (S60卒)
1962年/10期	一之瀬 快朗 (S37卒)	1986年/34期	秋山 茂 (S61卒)
1963年/11期	小林 清 (S38卒)	1987年/35期	佐々木 龍郎 (S62卒)
1964年/12期	中村 宏 (S39卒)	1988年/36期	竹之内 崇昌 (S63卒)
1965年/13期	石毛 誠 (S40卒)	1989年/37期	後藤 隆史 (H1卒)
1966年/14期	高見澤 邦郎 (S41卒)	1990年/38期	山部 理一 (H2卒)
1967年/15期	横井 康武 (S42卒)	1991年/39期	渡辺 桜子 (H3卒)
1968年/16期	柴田 雄輔 (S43卒)	1992年/40期	西尾 治 (H4卒)
1969年/17期	永田 巍 (S44卒)	1993年/41期	中山 哲士 (H5卒)
1970年/18期	大牧 民 (S45卒)	1994年/42期	栗村 一彰 (H6卒)
1971年/19期	上野 淳 (S46卒)	1995年/43期	中原 葉子 (H7卒)
1972年/20期	村松 紀明 (S47卒)	1996年/44期	井上 憲一 (H8卒)
1973年/21期	海老塚 良吉 (S48卒)	1997年/45期	岸井 智子 (H9卒)
1974年/22期	野村 みどり (S49卒)	1998年/46期	渡辺 恵子 (H10卒)
1975年/23期	星 和彦 (S50卒)		

### 〈大学院担当〉

1963年	八木澤 壯一 (S38修)	1982年	山崎 俊裕 (S57修)
1965年	中島 智久 (S40修)	1983年	宮下 泰昌 (S58修)
1966年	大和田 義正 (S41修)	1984年	大坪 泰 (S59修)
1967年	佐藤 則夫 (S42修)	1985年	角田 誠 (S60修)
1968年	高見澤 邦郎 (S43修)	1986年	寛 淳夫 (S61修)
1969年	新居 泰之 (S44修)	1987年	高橋 暁 (S62修)
1970年	江戸 宏彰 (S45修)	1988年	秋山 茂 (S63修)
1971年	飯尾 昭彦 (S46修)	1989年	佐々木 龍郎 (H1修)
1972年	若林 康彦 (S47修)	1990年	大橋 竜太 (H2修)
1973年	上野 淳 (S48修)	1991年	川口 荘介 (H3修)
1974年	村松 紀明 (S49修)	1992年	山部 理一 (H4修)
1975年	海老塚 良吉 (S50修)	1993年	渡辺 桜子 (H5修)
1976年	野村 みどり (S51修)	1994年	西尾 治 (H6修)
1977年	星 和彦 (S52修)	1995年	中山 哲士 (H7修)
1978年	大沢 元毅 (S53修)	1996年	栗村 一彰 (H8修)
1979年	平井 敏彦 (S54修)	1997年	中原 葉子 (H9修)
1980年	脇田 正信 (S55修)	1998年	井上 憲一 (H10修)
1981年	磯野 哲朗 (S56修)		